

つくるを通していきるを学ぶ学校

モノも、人生も、地域も、社会も、幸せも
すべて自分たちで、つくっていい。



コミュニティ活動
地域で子育て・大人も子どもも
つながる居場所



交流スペース
地域活動の拠点

教育と地域が交わる拠点

e.f.t. カレッジオブアーツは、アートスクール以外にも地域活動の拠点としての役割も持っています。敷地の一部は、誰もが利用できるカフェ、公園があり、チャレンジショップや大人が集まる活動など、大人が暮らすことを楽しむ姿を表現できる場としての活動が展開されます。

※公園、カフェなどはe.f.t.の運営時間に準じて利用時間が変動します。



「答えを自分でつくるって楽しい」を知る

こどもあとろえ
OSAKA IKOMA

対象年齢 6歳から12歳
週1回の授業



「つくること」から自信をもって人生を切りひらく力、自分自身をつくりあげる力を育てます。

毎週1つのテーマから自由に発想して、自分だけのやり方でのづくりを繰り返します。

こども達のこれからの人生で待ち構えている、受験や恋愛や仕事そして複雑なコミュニケーション。それら乗り越えて「自分のしあわせ」をつくる為に「勉強で暗記した知識だけでなく自ら問題を発見し、答えや新しい価値を生み出す力」が必要になります。これは「ものづくり」のプロセスを何度も繰り返す事で身に付く力です。何歳になってもどんな状況でも活用できる「生きた技能」を学びます。

つくることから生きる術を学ぶアートスクール

アトリエe.f.t.

中学生・高校生コース
美大受験コース
大学生コース
大人コース

週1回～3回の授業



こどもアトリエ
意欲・主体性・創造性
生きる力を育む

カフェスペース

企業・教員・PTA 研修
今こそ大人が変わる時。
大人のアップデート！

アートスクール

中高生・大学生・大人が学び、
誰もが本領発揮できるように
個性・特性を活かして伸ばす。

※高校卒業資格が取得できる高等部を設置。
※「翠山大学」サテライトキャンパスとしても開学予定。
(2027年4月開校予定の文部科学省認可の大学)



つくることに没頭して、高校卒業ができる

e.f.t. 高等部

週3回の通学



アトリエe.f.t.は1998年に美大予備校として始めました。27年の間にこどもコースや中学生コース、大学に進学した後もe.f.t.で学ぶ大学生コース、そして大人コースなど学べる年代の幅が広がりました。成果物だけでなく、つくるプロセスにも焦点を当てる、自分の答えを生み出すこと、体験から学ぶことは当初から変わらず大事にしています。

アートやデザインを軸にデッサンから作品制作、地域にアプローチするイベント制作など教材は多岐に渡ります。人と違うことを恐れず武器にすることや、自分だけの答えをみつめることなど、つくることを通して、人生を自分で動かす術を学ぶスクールです。

創立27年のクリエイティブスクール、アトリエe.f.t.では通信制高校「八州学園大学国際高等学校」と学習連携を取ることで安心してものづくりをしながら卒業資格の取得が可能になりました。週3日e.f.t.に通いものづくりを学びます。自宅学習と八州学園への年に1回、1週間のスクーリングで進級・卒業資格が取得できます。人は好きなこと、意欲的になれるものから1番学びとります。3年間通してたくさんのものづくりに触れ、主体性から学びを得る体験を繰り返します。誰もが本領発揮できるように、個性・特性を活かして伸ばしていきます。



e.f.t.
College of Arts
e.f.t. カレッジオブアーツ

天理市・御経野
2027年4月開校予定

奈良から日本の教育を変える！
教育・福祉・地域をつなぐ
全く新しい学校

「すべての子どもが主体的に学び、大人が価値観をアップデートする仕組み」を備えた全く新しい学校——e.f.t. college of artsを創設します。

行政と協働し、教育システムをつくり直すその実践モデルを全国に広げ、日本の教育を変えていきます。27年前に始まったアートスクール「アトリエe.f.t.」は「つくるを通していきるを学ぶ」を合言葉に、自分のものさしで楽しく生きていく子どもたちを輩出してきました。e.f.t.から生まれた「チロル堂(2022年グッドデザイン賞大賞)」そして「トーキョーコーヒー(2025年キッズデザイン協議会会長賞受賞)」は、地域の大人たちの価値観と行動を次々に変えています。

今こそ、教育と福祉と地域をつなぐ実践を全国に広げ、日本の公教育を変えていくとき。アトリエe.f.t.の集大成となる拠点が、奈良県天理市に誕生します。



2025年11月現在 開校中のアトリエ e.f.t. 奈良・生駒校 Photo:Kano+

なぜ今この学校が必要か

私たちの教育の根幹にあるのは、どんな子どもも「いていい」と安心できる居場所づくりと、楽しみながら学び直そうとする大人の存在です。

今、全国で35万人の子どもたちが、不登校=学校に行かない選択をしています。それは子どもの問題ではなく、大人の課題だと私たちは考えます。

複雑化する社会、不安定な時代のなかで、どうすれば子どもたちに生き抜く力を学んでもらえるか。

倫理的で持続可能な価値観をもち、クリエイティブな思想で「みちをつくる」人を育てることこそ、この国に山積する課題を治する唯一の処方箋だと僕たちは信じています。

多様な問いにあふれる時代。

人生も、社会も、幸せの価値観さえも、

自分たちの手でつくっていい。

教育は、もっと自由に楽しくて、

開かれたものであっていい。

この先、未来をつくる子どもたちは、

今、大人がつくる社会に生きるから。

今こそ、私たちから、

みちをつくる人になろう。

▲このプロジェクトを
ふるさと納税などで応援



こどもも大人も学ぶ。
教育・福祉・地域をつなぐ全く新しい学校が
天理市・御経野に誕生します。

天理市・御経野
2027年4月開校予定

代表・吉田タカシ（クリエイティブディレクター・教育者・ミュージシャン）

1977生まれ兵庫県出身、奈良県在住。バンド「DOBERMAN」ボーカル（フジロックなど大型フェス多数出演）。アートスクール「アトリエ e.f.t.」代表（1998年設立。大阪校と奈良校の2校に約200名の生徒が通学）。放課後等デイサービスbambooを手がける株式会社のにいのちがけ 代表取締役社長。教育や社会問題に取り組む「トーキョーコーヒー」を全国約400拠点で展開。大阪府人権教育夏季研究会などにおいて多数の講演実績がある。2025年「トーキョーコーヒー」がキッズデザイン賞 奨励賞 受賞。2024年第72回日本PTA 全国研究大会登壇（約3000人の教育関係者にむけて講演）。2022年「まほうのだしがやチロル堂」がグッドデザイン賞大賞 受賞（内閣総理大臣賞）。2025年「トーキョーコーヒー」がグッドデザイン賞 受賞：私の一品（審査員 新山直広氏 選出）



e.f.t.
College of Arts
e.f.t. カレッジオブアーツ